

# 青森県報

号外第四十九号

平成十四年五月十五日 (水曜日)

## 目次

人事委員会

平成十四年度青森県職員採用上級試験公告…………… (任用・給与) …… 一

平成十四年度青森県職員採用上級試験公告…………… (グループ) …… 四

## 人事委員会

### 平成十四年度青森県職員採用上級試験公告

平成十四年度青森県職員採用上級試験を次のとおり実施するので、人事委員会規則615 (職員の任用に関する規則) 第10条の規定により公告する。

平成14年5月15日

青森県人事委員会委員長 増田孝介

- 1 試験の種類及び程度
  - (1) 種類 職員採用上級試験
  - (2) 程度 大学卒業程度
- 2 試験職種、採用予定人員及び職務の内容
  - (1) 試験職種及び採用予定人員

試験職種	採用予定人員	試験職種	採用予定人員
------	--------	------	--------

行政	19人程度	農芸化学	2人程度
化学	4人程度	水産	2人程度
薬学	2人程度	土木	3人程度
農学	5人程度	電気	2人程度
林業	2人程度	心理判定員	1人程度
農業土木	3人程度		

### (2) 職務の内容

「行政」については、知事部局及び警察本部等の本庁又は出先機関において一般行政事務に従事する。

その他の職種については、知事部局等の本庁又は出先機関において専門的技術的業務に従事する。

### 3 受験資格

- (1) 次のいずれかに該当する者で、活字印刷文による出題に対応できる者
  - ア 昭和48年4月2日から昭和56年4月1日までに生まれた者
  - イ 昭和56年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法 (昭和22年法律第26号) による大学 (短期大学を除く。以下「大学」という。) を卒業した者又は平成15年3月31日までに大学を卒業する見込みの者 (人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。)

さらにこの者のうち、次に掲げる試験職種を受験しようとする場合、それぞれの要件を満たす必要がある。



受験票の交付 受験票は、受験申込の持参・郵送を問わず6月7日(金)に発送する。なお、受験票が6月14日(金)までに返送されない場合は、速やかに当人事務委員会事務局に連絡すること。

(2) 受付期間

5月20日(月)から6月3日(月)まで  
(ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。)

受付時間は、午前8時30分から午後5時までとする。

郵送の場合は、6月3日までの消印のあるもの限り受け付ける。

申込受付期間終了後の試験職種や試験地などの変更は認めない。

7 採用候補者名簿の作成及び採用の方法

(1) 採用候補者名簿の作成

この試験の最終合格者は、当人事務委員会が作成する採用候補者名簿に記載される。

(2) 採用の方法

採用者は、青森県知事等各任命権者からの請求に応じて成績順に提示される名簿の中から決定される。

採用の時期は平成15年4月1日以降となるが、本人が辞退しない限りほぼ全員が採用となっている。

なお、「薬学」、「農学」及び「心理判定員」の合格者については、上記「3 受験資格」で表示している期日までにそれぞれの要件を満たしていなければ採用されない。

採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間である。

8 試験結果の開示

この採用試験の結果は、青森県個人情報保護条例(平成10年青森県条例第57号)

第18条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができる。

開示を希望する場合、受験者本人が受験票もしくは本人であることを証明する書類を持参のうえ、当人事務委員会事務局へ直接請求すること。

受付時間は午前8時30分から午後5時までとする。

(ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日は受け付けない。)

試験	開示請求可能な者	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	第1次試験不合格者	第1次試験の順位及び総合得点	合格発表の日から1月間	青森県人事委員会事務局
第2次試験	第2次試験受験者	第2次試験の順位	合格発表の日から1月間	

9 初任給その他の給与

初任給は、174,400円程度(平成14年4月採用の大学新卒者の場合)であり、6月、12月に期末・勤勉手当、3月に期末手当、10月に寒冷地手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。

(平成14年度は給料の2%が減額されている。)

10 専門試験出題分野

試験職種	出題分野
行政	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係、経営学等
化学	数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学、有機工業化学、有機化学、有機工業化学、化学工学等
薬学	物理化学、分析化学、無機化学、有機化学、生化学、薬理学、衛生化学、生薬学、薬理学等
農学	栽培学・園芸学、植物生理学、畜産一般、農産物貯蔵学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般等
林業	林業政策、林業経営学、造林学、林業工学、林産一般、砂防工学等
農業土木	数学、応用力学、水理学、測量、土壌物理、農業水利、土地改良、農地造成、農業造構、材料・施工、農業機械、農学一般等
農芸化学	物理化学、分析化学、無機化学、有機化学、生物化学、土壌学・植物栄養学、肥料学、食品化学、食品貯蔵加工学、応用微生物学等
水産	水産学通論・漁政、水産生物学、水産海洋学・水産物理学、水産化学、水産資源学・水産増殖学、漁業学、水産利用学、水産経済等
土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工等
電気	数学・物理、電磁気学、電気回路、電気計測・制御、電気材料、電子工学、電力工学、通信工学等
心理判定員	一般心理学、教育心理学、応用心理学、社会調査、統計学等

平成14年度青森県警察官採用試験（警察官A）公告

平成14年度青森県警察官採用試験（警察官A）を次のとおり実施するので、人事委員会規則6 15（職員の任用に関する規則）第10条の規定により公告する。

なお、当該試験の実施に当たって、青森県警察官採用試験（警察官A（男性））第1次試験については、埼玉県、千葉県、神奈川県、静岡県及び警視庁と共同で行うものとする。

平成14年 5月15日

青森県人事委員会委員長 増 田 孝 介

1 試験の種類及び程度

(1) 種類 警察官採用試験（警察官A）

(2) 程度 大学卒業程度

2 採用予定人員及び職務の内容

(1) 採用予定人員

区 分	青 森 県	埼 玉 県	千 葉 県	神 奈 川 県	静 岡 県	警 視 庁
警察官A（男性）	63人程度	3人程度	5人程度	3人程度	3人程度	3人程度
警察官A（男性） （男性） （武道指導（柔道））	1人程度					
警察官A（男性） （男性） （武道指導（剣道））	1人程度					
警察官A（女性）	15人程度					

（警察官A（男性）受験者は、上記都県の中から第2志望まで選択することができる。ただし、青森県以外の都県を第1志望とする場合は、青森県を第2志望とすることはできない。）

(2) 職務の内容

個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締、その他公共の安全と秩序の維持に当たる。

3 受験資格

(1) 昭和48年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学（短期大学を除く。以下「大学」という。）を卒業した者又は平成15年3月31日までに大学を卒業する見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）

警察官A（男性）武道指導（柔道・剣道）を受験しようとする場合、上記の受験資格のほかに次のような要件を満たす必要がある。

ア 柔道は、段位が3段以上で、全日本柔道連盟が主催又は共催する競技会に出場した経歴を有すること

イ 剣道は、段位が3段以上で、全日本剣道連盟が主催又は共催する競技会に出場した経歴を有すること

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できない。

日本の国籍を有しない者

地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち以下に該当する者

・ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

・ 志望する都県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加わった者

4 試験の日時、場所及び合格発表

試 験	試 験 日 (開始時刻)	場 所		合 格 日	発 表 方 法
		試験地	試験会場		
青 第1次試験	7月14日（日） (午前8時30分)	青森市	青森県立青森商業高等学校	7月26日 (予定)	合格者に書面で通知する ほか、青森県警庁、青森県警





(2) 受付期間

6月3日(月)から6月28日(金)まで

郵送による場合は、6月28日までの消印のあるもの限り受け付ける。

7 採用候補者名簿の作成及び採用の方法

(1) 採用候補者名簿の作成

この試験の最終合格者は、合格した都県の作成する採用候補者名簿に記載される。

(2) 採用の方法

採用者は、各警察本部長又は警視總監からの請求に応じて成績順に提示される名簿の中から決定される。

採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間であるが、本人が辞退しない限りほぼ全員が採用となっている。

(3) 採用の時期

(青森県)

平成14年10月1日以降(大学の卒業者等)又は平成15年4月1日以降(大学を平成15年3月31日までに卒業する見込みの者等)

(青森県以外の都県)

平成15年4月1日以降

(4) その他

採用後は巡査となり、初任教養を受けるため6か月間警察学校(全寮制)に入校する。

警察学校を卒業後は警察署の交番に配置され、その後、本人の適性等により、刑事係、交通係、機動隊、警察音楽隊(カラーガード隊)、留置係などの業務に従事する。

8 試験結果の開示

この採用試験の結果は、青森県個人情報保護条例(平成10年青森県条例第57号)第18条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができる。

開示を希望する場合、受験者本人が受験票もしくは本人であることを証明する書類を持参のうえ、当人事務委員会事務局へ直接請求すること。

受付時間は午前8時30分から午後5時までとする。

(ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日は受け付けない。)

試験	開示請求可能な者	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	青森県のみを志望した者で、第1次試験不合格者	第1次試験の順位及び総合得点	合格発表の日から1月間	青森県人事委員会事務局
第2次試験	青森県の第2次試験受験者	第2次試験の順位	合格発表の日から1月間	

9 昇任、初任給その他の給与

(1) 昇任

本人の努力次第で上級の警察官に昇任できる。

(2) 初任給その他の給与

ア 青森県の場合(平成14年4月現在)

初任給	手当	関係係	被服
190,000円	6月及び12月に期末・勤続手当、3月に期末手当、10月に寒冷地手当が支給される。このほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。		採用と同時に制服、制帽のほか、靴、防シヤツ、防寒衣等が支給される。

上記のほか、定期昇給制度、共済年金制度、福利厚生制度等がある。

平成14年度は給料の2%が減額されている。

イ 青森県以外の都県の給与等については、それぞれの都県に問い合わせること。

発行所・発行人	印刷所・販売人
青森県警察本部 〒980-0801 青森県青森市 本町1-1-1	青森県警察本部 〒980-0801 青森県青森市 本町1-1-1

(青森県・本・青森県線に)

〒980-0801 青森県青森市本町1-1-1